

防 課 に 注 意 せ よ

人様の言語が如何に合致善意に非ざればとの意見
 此の如き事も自今たの勘のしして居ればとの心ふらつて
 小言したくせさくおんこしく女中にもあらた言ひも
 かけん事もありませんとす

このやうな主人がどのやうな御裁きとすれどもやれども不忠
 誠に思ひ心配して居ります

何今にして御用長とて赴任致し、二日後に決て敗戦
 直前の國民の激昂時、居り、一時の出来事と聞さ
 ずして

子供に忠告にぬ礼兵、今私一の老母と暮しく善
 し居ります

中流も案じられ心を細々と悲しみ居ります
 右の様な次第の如き事は其明に善なる閣下は

許されては何事、私共の悲し心は及取りの上神の
 心に特別寛大さるは御計いをする、下さるやう切に

此願ひ申し居ります

閣下の御仲勝を御祈り申上げます
 此れし、御日帯と承り居ります、この書は閣下之れ度
 此願ひ申上げます

お伺い前閣下

純崎



59